

※ 幼児ことばの教室担当者が記入してください。

教室名		区分 (○で囲む)	東部	中部	西部
			幼児		

1 幼児言語指導を担当する行政 ( )には○を、【 】には文字または数字を記入。

( ) 教育行政	( ) 福祉行政	( ) その他
教育委員会	【 】	【 】

2 幼児言語教室の設置場所

( ) 小学校内	( ) 幼稚園内	( ) その他【 】
----------	----------	------------

3-①担当者(臨時・非常勤等含む)についての状況(本年度採用は経験年数を1年とする) H27年度末現在

担当者	雇用形態		保有資格(保有免許)	現教室での指導年数
1	正規	非正規	ST・幼・保・小・中・その他【 】	【 】年
2	正規	非正規	ST・幼・保・小・中・その他【 】	【 】年
3	正規	非正規	ST・幼・保・小・中・その他【 】	【 】年
4	正規	非正規	ST・幼・保・小・中・その他【 】	【 】年
5	正規	非正規	ST・幼・保・小・中・その他【 】	【 】年

3-②非正規の雇用年限について記入ください

担当者	制限なし	制限あり	制限の内容
例: 1、2		○	1年契約の最長5年まで

4 相談件数 H27.4.1 ~ ※通常の指導の後に行う、保護者との話し合いは含まない。

	AD	SR	St	口蓋裂	難聴	合計	電話相談のみ
5歳児							
4歳児							
3歳児							
2歳児							
1歳児							
合計							

5 通級指導人数 平成27年度に指導した途中退職者を含む延べ人数。

	AD	SR	St	口蓋裂	難聴	合計
5歳児						※
4歳児						
3歳児						
2歳児						
1歳児						
合計						

発達障害または疑いのある子の人数


5歳児の※の数は、6の※の就学先合計人数と同じになること。

教室名	区分 (○で囲む)	東部	中部	西部
		幼児		

**6 就学先別人数** H28.4月に新一年生になる幼児。途中退級者も含む。

通常学級	通常学級 +通級(言語)	通常学級 +通級(発達)	特別支援 学級(知的)	特別支援 学級(自閉・情緒)	特別支援学校	合計
人	人	人	人	人	人	※ 人

**7 指導頻度について** H27.4.1～ 途中退級者も含む。

1週間に1回	2週間に1回か 月2回	1か月に 1回	その他(不定期)	待機人数
人	人	人	人	人

**8 園との連携、園への啓発について** 実施しているものに○

広報活動	園や公共施設などに、教室のパンフレットやお便りを配布する。	
	市町内の園長会や療育支援講座で教室の説明をする。	
	ことばの教室の説明会を、年度当初などに開催する。	
指導幼児について	園訪問や電話・連絡ノートでの情報交換を随時行う。	
	園へ指導報告書等を送付する。	
	園から実態報告書等を受け取り、教室での指導に活用する。	
	担任説明会や指導公開を行う。	
相談活動	ケース会議に参加する。	
	休業中の出張相談や、指導幼児以外のケース会議への参加	
	構音のスクリーニング	
	電話相談	
その他ありましたら記入してください。		

**9 その他の機関との連携・支援について** 実施しているものに○

指導幼児について	医療機関への紹介	
	医療機関との情報交換	
	就学先小学校や学齢の通級指導教室との連携	
担当者の研修	発達療育支援機関・母子保健担当者・保健師との情報交換	
	大学・医療機関との情報交換	
	ST主催の講演会・懇談会への参加。	
その他ありましたら記入してください。		

**10 補助金(教材費)について**

①今年度、補助金は

非常に役に立った		役に立った		まあまあ役に立った	
----------	--	-------	--	-----------	--

②補助金で購入して良かった、と思う物を具体的に記入してください。

--

③補助金は、今後も

非常に必要		必要		まあまあ必要	
-------	--	----	--	--------	--

教室名	区分 (○で囲む)	東部	中部	西部
		幼児		

### 11 検査器具、検査用紙等の購入希望

早期啓発事業より、心理検査用具の購入が可能です。希望があれば記入願います。  
過去の購入状況、地区の購入状況等で検討させていただきます。

器具名	取扱い会社	単価	個数	合計額

### 12 通級教室の経験3年以内の方にお聞きします。

①今年度、どのような研修会に参加されましたか。(静言研の定例研・新任研・地区講習会をのぞいて)  
(該当箇所には○を記入)

主催者	研修名	回数	出張か否か	旅費の有無
市教委			出張 否	有 無
県教委			出張 否	有 無
親の会			出張 否	有 無
全難言			出張 否	有 無
その他			出張 否	有 無

②教育委員会（市または県）主催の研修会は必要ですか。

必要	必要でない	どちらともいえない
理由		

③どのような研修を望みますか。

--

教室名		区分	東部	中部	西部
		(○で囲む)	幼児		

## 13 自由に記述してください

県、市町への要望や意見

静言研等への要望や意見

ありがとうございました。3月11日(金)必着で、担当までFax等で送付をお願いします。

東部 伊東西小幼 猿渡実栄 Fax 0550-37-4373

中部 焼津小川小幼 加藤南遠子 Fax 054-623-5854

西部 浜松佐藤小幼 山田光世 Fax 053-461-0390

(市内文書便や地区の講習会などで渡せる場合は、そちらを利用し、なるべく担当者の学校に負担の少ないようお願いします。)